

NO.3

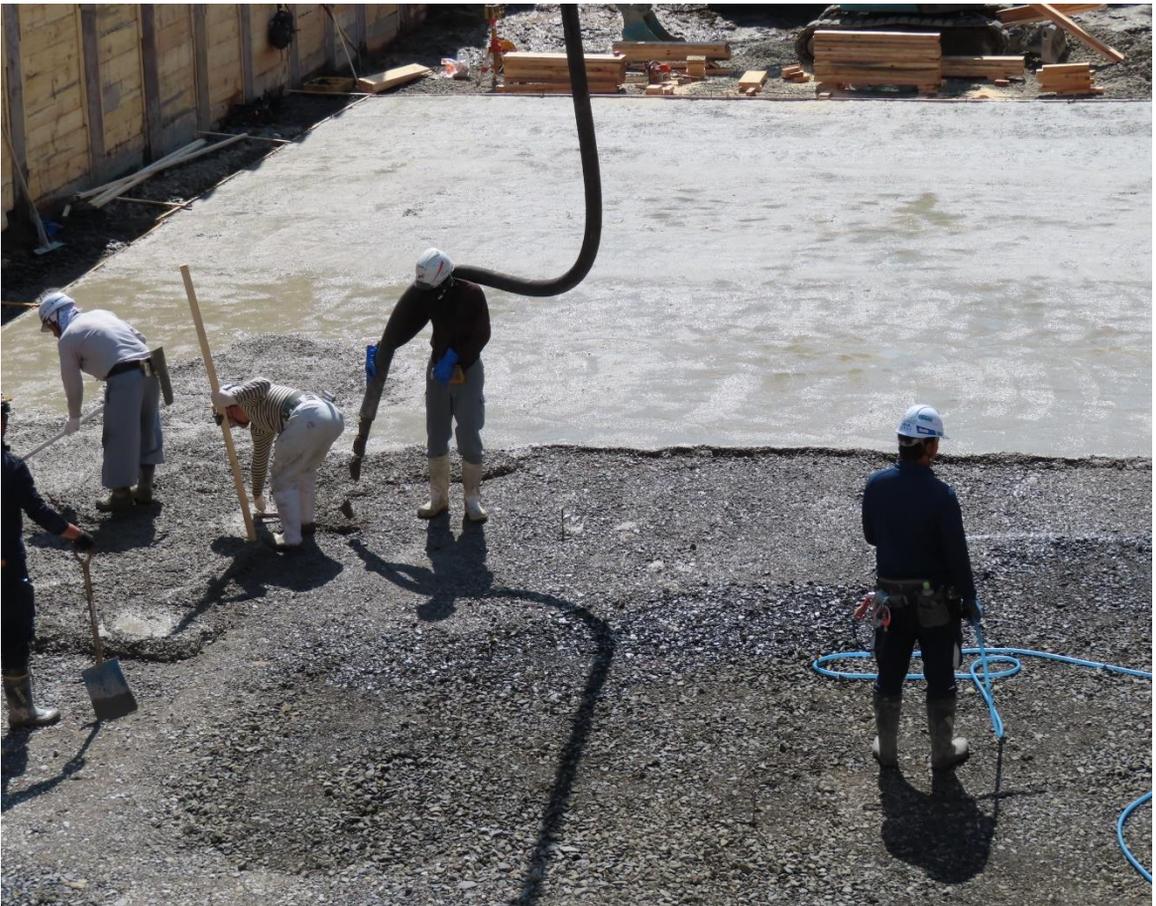


新庁舎建設工事進捗状況

捨てコンクリート打設の様子

掘削工事の終了後、碎石を敷き、捨てコンクリートと呼ばれるコンクリート(以下 捨てコン)を打設しました。

捨てコンとは、建物を建てていく際に必要な目印をつける「墨だし」と呼ばれる作業をするためや、足場を平滑化することで作業効率を向上させるために必要なコンクリートのことです。



配筋工事および耐圧板打設の様子

捨てコンの打設後、基礎およびピットの配筋工事を行いました。強度を増すためコンクリートを打設する前に配筋(写真左上)を行い、その後(写真右上)に耐圧板と呼ばれるコンクリートを打設しました。(写真右上)

写真左下の穴は、点検などを行うための人通口です。



基礎コンクリート打設の様子

耐圧板を打設後、ピット部に断熱材を施工し(写真左上)、その後配筋工事を行いました(写真右上)。配筋工事後、基礎コンクリートの打設を行いました。(写真右下)基礎コンクリートは、建物の荷重や地震などをバランス良く地盤に伝えるなど重要な役割を果たすものです。



工事中、工事車両等の出入りにご注意ください。